

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の分類基準

分類基準を使用する前に以下を考慮する.

- 小・中型血管炎と診断された患者を好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に分類するために、本分類基準を適用すべきである.
- 本分類基準を適応する前に、血管炎類似疾患の除外をすべきである.

臨床基準

| | |
|---|----|
| 閉塞性気道疾患 | +3 |
| 鼻茸 | +3 |
| 多発性単神経炎 | +1 |
| 検査基準(血液、画像、生検) | |
| 血中好酸球数 $\geq 1000/\mu\text{L}$ | +5 |
| 生検組織で血管外に好酸球優位の炎症像 | +2 |
| 細胞質型抗好中球細胞質抗体(c-ANCA)または抗プロテイナーゼ3(抗PR3)抗体陽性 | -3 |
| 血尿 | -1 |

7項目の中から該当項目のスコアを合計し、6点以上であれば好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に分類する.